令和6年度 奈良女子大学研究推進プロジェクト経費研究報告書

奈良女子大学長 殿

研究代表者

所属・職 生活環境学部・特任教授 氏 名 鈴木則子

本年度の交付を受けた研究推進プロジェクト経費について、下記のとおり報告いたします。

	申請区分	□(A)多様な人材の協働による研究				
		☑ (B) 一般研究				
	研究課題	奈良女子高等師範学校家政学資料からみる日本近代女子教育の形成過程				

- 1. プロジェクトの成果
- ①研究活動記録
- ○第1回合同資料調查·共同研究会 8月29/30日
- •研究報告;

高木博志「1910年代の奈良女高師と修学旅行」

水野夏子「奈良女子大学百年史資料室所蔵の被服教材に関する調査・分析結果報告1」

- ・百周年資料室所蔵の奈良女子高等師範高等学校博物家事部・家政科時代に収集された教材類(日本各地の染織・織物見本、服飾関係コレクションなど)の確認
- ・佐保会館にて、奈良女高師時代の写真アルバム・学生の日記資料調査。
- ・学術情報センターにて、奈良女高師史料(教学・戦後改革・修学旅行・裁縫教育など)の調査。
- ○第2回合同調査 9月19日
- ・第1回合同調査の続き。
- ○第3回合同資料調査 10月25日
- ・第2回合同調査の続き。
- ○第4回合同資料調査 11月1日
- ・お茶の水女子大学において、女高師時代の標本・教材見本・校史史料・所蔵図書などについて、本学所蔵資料との比較調査。
- ○第5回合同資料調查 12月6日
- ・奈良女子大学倉庫に残された、奈良女高師開校以来の事務簿冊の調査。
- ○資料収集作業 2025年2~3月

奈良県立情報館所蔵『奈良日日新聞』(マイクロフィルム)紙上の奈良高等女子師範学校関連記事収集。

- ②現時点での研究成果と今後の研究展望
- ○奈良女高師と東京女高師の資料 (所蔵品) の比較について

被服系資料に関して、所蔵資料のおおまかな構成は両校で似通っていることが確認された (島津製作所製歴史装束人形、各種被服見本、裁縫雛形、織物標本、民族衣装、歴史装束、 ミシンなど)。その上で、今後取り組むべき課題として下記の点を確認した。

- ・ミシンについては、奈良女は現物のみ所蔵し、お茶大はカタログのみ所蔵する。今後、両者の資料を照合することで高等女子師範教育におけるミシン教育の実態について検証を行う。
- ・両校の各種被服見本を詳細に比較することで、既製の購入した教材と教員が作成した学校 オリジナルの教材を精査し、両校それぞれの裁縫教育の特徴を明らかにする。
- ・両校の島津製作所の教材と奈良女高師関係史料から、被服系教育だけでなく、日本の近代 女子教育における理系教育の在り方を考察することが可能であることを確認した。具体的に は島津製作所目録と両校の所蔵資料との比較検証、モノ資料と奈良女校史史料に記録された 授業内容との対応関係を検証することを計画している。

○学術情報センター所蔵の女高師資料について

- ・現在の所蔵資料から、高等師範から女学校、小学校に至る女子教育の階層性について検討を行うことが可能であることを確認した。また、そのために今後奈良女子大学附属小学校所蔵資料について追加調査することの必要性を確認した。
- ○『奈良日日新聞』調査は継続中であるが、奈良女高師が周辺地域からどのように受け止められていたのか、また女高師の存在が地域に及ぼした派生効果について検証している。
- 2. プロジェクト成果の発表 (2024年度はまだ直接的成果の発表には至っていない。年度内の近代女子教育史関係の研究成果をあげる。)
- ・高木博志「寿岳文章と向日庵本の時代」(並木誠士編『近代京都の美術工芸II—学理・応用・経営』思文閣出版、2024年)
- ・高木博志「明治十年、二十年、二十三年の京都行啓と美子皇后」(「史料紹介女学校関係 記録一」『池坊文化研究』7号、2025年3月)
- ・難波知子「明治から昭和初期における桜蔭会主催の講習会—卒業後の学びと教員ネットワーク」(『比較日本学教育研究部門研究年報』お茶の水女子大学コンピテンシー育成開発研究所、21号、2025年)
- ・田中智子「近代日本における女性集団の結成と女性の位置—京都婦人慈善会をめぐって」 (「史料紹介・女学校関係記録 一」『池坊文化研究』7号、2025年3月)
- ・田中智子「京の女子教育史―「高尚な」学びの射程」(報告) (シンポジウム「近代京都、周縁からの創造」、於:京都大学、2025年3月20日)
- ・鈴木則子「奈良女子大学所蔵「百年ピアノ」小論」(『家政学研究』142号、2025年)

3. 支 出 内 訳						
備品費	消耗品費	旅費	謝金等	その他	計	
品 名 金 額	111710101 \$	<i>/</i> // A	划 亚 4	C \$7 [E]	μΙ	
なし 0円	28,841円	158,300円	100,781円	2,048円	289,970円	

各支出内訳詳細は別添エクセル資料参照のこと